

2014年6月

ご近隣の皆様方へ

阪急電鉄株式会社
阪神電気鉄道株式会社

新阪急ビル内通路の閉鎖のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当社どもの事業に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび、阪神電気鉄道株式会社と阪急電鉄株式会社では、(阪神百貨店の入居する)大阪神ビルディングと新阪急ビルの建替工事に着手させていただくことになりました。現在、行政及び関係先との協議を進めているところですが、2022年春頃の全体竣工を目指し、工事を進めていく予定としております。

下記の通り、工事は2期に分けて行いますが、新阪急ビルにつきましては、2014年(本年)秋頃、解体工事に着手いたします。これに伴い、新阪急ビルは工事中となることから、安全確保のため、(大阪駅前第4ビル地下2階と大阪駅前地下道をつなぐ)新阪急ビル内通路については、本年9月下旬よりご通行いただけなくなりますので、ご案内申し上げます。

工事中、地下で迂回できるルートとして、大阪駅前第4ビル地下1階からホワイティうめだ・地下鉄東梅田駅構外を経由し、大阪駅前地下道に至る通路を想定しております。また、地上の歩道、隣接するディアモール大阪の地下道等も、引き続き通行が可能です。

今後、大阪地下街株式会社様と大阪市交通局様の協力を得て、案内サインを設置し、ご利用者の皆様方に迂回ルートの周知を図って参ります。

なお、建替後のビル内には、改めて大阪駅前第4ビル地下2階と大阪駅前地下道をつなぐ通路を整備いたします(詳細についてはウラ面をご覧ください)。新設通路の完成は、2018年春頃の予定です。

工事中、ご不便・ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

謹白

記

・新阪急ビル内通路の閉鎖期間：2014年9月下旬～2018年春頃(予定)

・全体工期：2014年秋頃～2022年春頃(予定)

I期工事(新阪急ビルと大阪神ビル東側)：2014年秋頃～2018年春頃

II期工事(大阪神ビル西側)：2018年春頃～2022年春頃

※ 諸事情により、工期が変更される可能性があります。ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

※ 諸事情により、工事中、上記の迂回ルートの一部で幅員が狭くなる可能性があります。ご容赦ください。

・迂回ルート(案)



・案内サイン(案)



サインAのイメージ
(サイズ：1.2m×1.2m)



サインBのイメージ
(サイズ：0.4m×0.3m)

本件について、ご質問などございましたら、こちらまでお問い合わせください。

阪急電鉄株式会社 不動産事業本部 不動産開発部 TEL.06-4796-3011

以上

建て替え後の施設概要について（ご参考）

・完成イメージパース（梅田阪急ビル（阪急うめだ本店）側から望む）

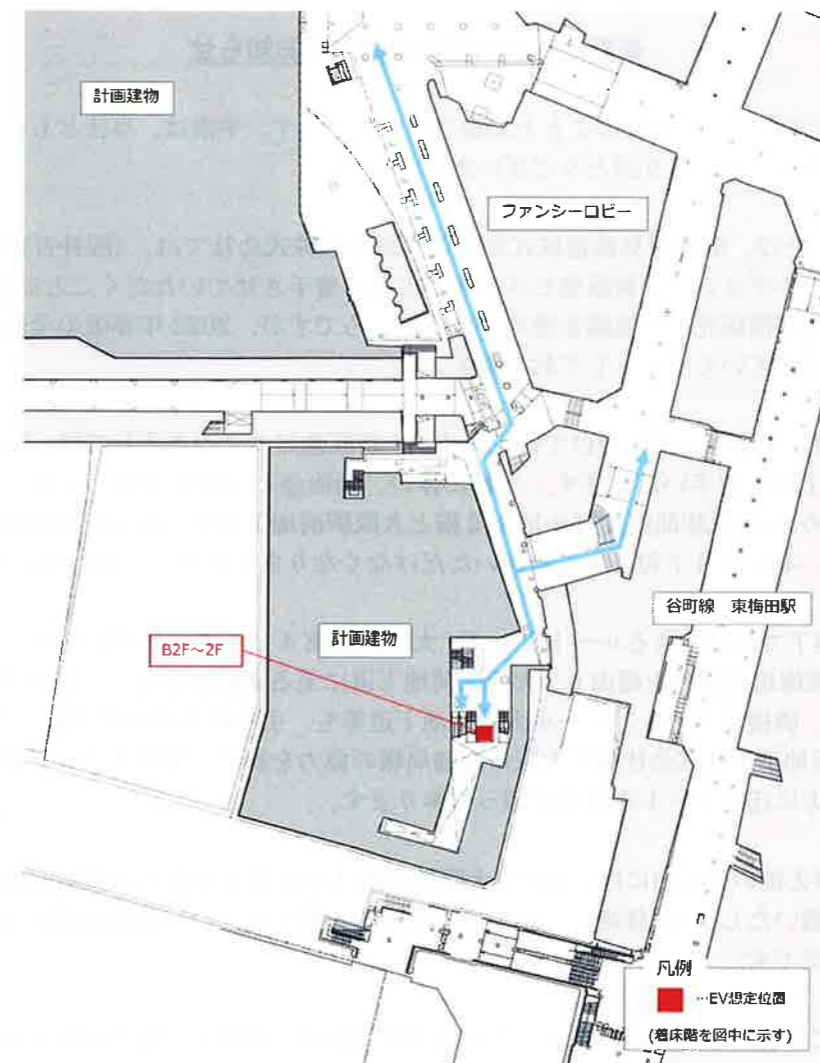


※ 今後の行政協議や実施設計の進捗などにより変更となる可能性があります。

・施設概要

所在地	大阪市北区梅田1丁目1番 他
敷地面積	約 12,200 m ² （両敷地間の道路上空利用部分含む。）
容積率	2,000%
延床面積	約 257,000 m ²
階数	地下3階、地上38階
高さ	約 190m
施設構成	百貨店ゾーン（地下2階～地上9階）：延床面積 約 100,000 m ² オフィスゾーン（地上11階～38階）：延床面積 約 140,000 m ² カンファレンスゾーン（地上11階）：延床面積 約 4,000 m ² その他（駐車場、共用通路等）：延床面積 約 13,000 m ²
竣工	2022年（予定）

・新設通路（2018年春頃完成予定）



地下1階



地下2階

※ 今後の行政協議や実施設計の進捗などにより変更となる可能性があります。